



きらめく風

すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。5年生と6年生の学力調査結果についてまとめましたのでご報告します。なお、これらの調査は一人一人の学力の状況を把握し、指導の改善を進め児童の学力の向上を図るため、6年生については文部科学省、5年生については東京都教育委員会が実施しているものです。

平成30年度 全国学力調査(6年)結果 (平成30年4月17日実施)

* 網掛けは全国平均を上回った項目です。

区 分	国語 平均正答率(%)					
	国語A:主として知識			国語B:主として活用		
	本校	東京都(公立)	全国(公立)	本校	東京都(公立)	全国(公立)
全体	76.0	74.0	70.7	63.0	57.0	54.7
話すこと・聞くこと	96.1	92.6	90.8	73.2	66.8	64.6
書くこと	72.5	77.9	73.8	53.3	47.1	45.6
読むこと	81.4	76.5	74.0	53.9	52.1	50.8
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	72.8	69.9	67.0			

「主として知識」に関する問題では、「書くこと」以外の項目で全国平均を上回っています。また、「主として活用」に関する問題では、全項目で全国平均を上回っています。「書くこと」については、文章全体の構成を考えて書く力が低いため、校内研究の内容と関連を図りながら書く力を高めていきます。

区 分	算数 平均正答率(%)					
	算数A:主として知識			算数B:主として活用		
	本校	東京都(公立)	全国(公立)	本校	東京都(公立)	全国(公立)
全体	69.0	67.0	63.5	60.0	55.0	51.5
数と計算	72.2	67.2	62.3	66.3	61.6	58.4
量と測定	74.0	74.0	72.7	59.8	56.7	52.4
図形	61.4	61.7	56.9	67.6	64.1	59.9
数量関係	68.6	65.3	60.1	56.9	49.0	45.1

全項目において全国平均を上回っています。今後は、正答率の低かった数量関係の中でも、複数のグラフを比較して読み取る力や条件に着目して式を考える力を高めるため、個に応じた指導を充実させ、さらなる学力向上を図っていきます。

区 分	理科 平均正答率(%)		
	本校	東京都(公立)	全国(公立)
全体	62.0	62.0	60.3
物質	64.7	62.0	59.8
エネルギー	53.9	55.2	53.1
生命	74.5	74.3	73.6
地球	51.3	51.3	49.5

全項目において全国平均を上回っています。今後は、正答率の低かった地球区分の中でも、土地の浸食や川の流れについて、複数の情報を関係付けながら考察する力を高めるため、複数の資料を意図的に提示し考える時間を設定するなど指導を工夫していきます。

平成30年 東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(5年)結果
平成30年7月5日実施

各教科の調査結果(正答率%) * 網掛けは全国平均を上回った項目です。

教科	A: 教科の内容		B: 読み解く力		AとBの合計	
	本校	東京都	本校	東京都	本校	東京都
国語	61.2	65.0	62.1	68.3	61.4	65.5
社会	72.9	73.5	60.5	58.1	69.5	69.3
算数	53.2	57.5	32.0	31.3	49.1	52.4
理科	71.6	70.8	68.0	66.7	70.5	69.6

- (国語) 個に応じた指導として筆者の思いや考え等を文章全体の中から正確に取り出す力を高めるため、ポイントとなる部分を授業の中で提示し、児童に考えやすいようにしていきます。また、読みとった内容に対して自分の考えを表現できるように表現方法を示したり、友達との交流活動を取り入れたりした授業を意図的に行っていきます。
- (社会) 資料が示していることは何かをしっかりと理解させ児童自らが解決につなげるような授業を行っていきます。また、調べてわかったことを発表させる時は、「この事実からこのように考える」といった理由や目的を考えさせるように指導していきます。
- (算数) 課題を把握する力を高めるために、問題文をしっかりと読ませ、その都度、課題の確認をしながら自力解決の場面をつくった授業を行っていきます。ノート指導を行い、正確な計算や作図ができるようにします。また、既習事項の反復練習も行い学力の定着を図っていきます。
- (理科) 観察や実験結果を基に考察をさせ、全体指導の場面で根拠を示しながら自分の考えを説明する機会を増やしていきます。

生活・意識調査結果と各教科の調査結果の相関

* 特徴的な項目のみを抽出しました。

学校に行く前に、朝食を食べますか。				
	国語	社会	算数	理科
必ず食べる・たいてい食べると答えた子の正答率	65.7%	72.0%	52.3%	73.4%
食べないことが多い・まったく食べないと答えた子の正答率	29.2%	50.8%	24.7%	48.3%

朝食を必ず、または、たいてい食べている児童の方が、正答率が高いことが分かります。今後は、食育との関連を図りながら、食の大切さについても指導していきます。

家の人と、学校の出来事について話をしていますか。				
	国語	社会	算数	理科
している・たいていしていると答えた子の正答率	64.2%	72.1%	51.3%	72.5%
しないことが多い・まったくしないと答えた子の正答率	43.6%	53.2%	35.0%	57.9%

家の人と学校の出来事について話をしている、または、たいていしている児童の方が、正答率が高いことが分かります。今後は、家族でのコミュニケーションの大切さについて指導していきます。